

福岡県上毛町・玄界島へ視察に行きました

上毛（こうげ）町

2005年の合併をきっかけに住民主体のまちづくりが始まりました。山間にある東上有田集落では農家民宿を通して野草びざ焼き体験や郷土料理づくり体験などを提供しています。集落には空き家を利用したお試し移住住宅や移住希望者の窓口「ミラノシカ」があり、10年で5世帯が移住してきました。

たくさんの人たちがそれぞれの地域に沿ったまちづくりに取り組んでいらっしゃいました。

広い視野、違った視点から物事を見て考えていくことで、新しい発見があるのではないかと思います。



風当からは高橋一家が参加しました！

上毛町では「限界集落」に外から新しい人が集まる矛盾と、仕掛けという武器でその矛盾を実現させていることに驚かされました。受け入れ体制やPR、クチコミそして入って来る人をこちらで選ぶという考え、人を集めるのは人であるという新しい視野に気づきました。

玄界島では復興の速さに驚きました。混乱している中、島の人々の動きでこうも早く復興できる。すごい事だと思います。復興を早期実現し、その結果、離れる人もほとんどいなかったため、「早期実現」の重要性を感じました。

玄界島

2005年福岡県西方沖地震により約7割の家屋が全半壊しました。早期復旧を目指し、復興委員会を中心に話し合いを進め、2008年には復興工事が完了しました。全家屋を取り壊すという苦渋の選択もありましたが、「早く島に帰りたい」という島民の思いが3年という短期間で復興を実現させました。



風当だより

福岡県玄界島

【地区別版】第6号 平成31年3月発行

2月4日に畑と合同の安全祈願祭が執り行われました。一部の箇所では既に工事が始まっています。3月号では工事の進捗状況と新公民館の設計についての話し合いの内容や安全祈願祭の様子、2月に開催した「風当のこれからを語ろう会」で出た意見などをお伝えしています。2月中旬には福岡県上毛町と玄界島へ地域づくりの視察に行きました。表紙の写真は玄界島の公園の写真です。玄界島は3年で復興工事を完了させました。視察の内容も載せていますのでご覧ください。

新公民館の設計説明会が開かれました

2月3日（日）に移転用宅地横に新築される公民館「みんなの家」の設計について話し合いがありました。建築家の方に設計案を説明いただいた後、トイレや台所の設置位置などを話し合いました。新公民館には土間がある他、公民館外に細かく砕いた熊本城の瓦を敷き詰める提案がありました。



設計案（2/3時点）



熊本地帯で被災した西原村の復興計画「みんなの家」の設計について話し合いがありました。建築家の方に設計案を説明いただいた後、トイレや台所の設置位置などを話し合いました。新公民館には土間がある他、公民館外に細かく砕いた熊本城の瓦を敷き詰める提案がありました。

「みんなの家」どう使う

来年3月完成 住民ら意見交換



熊本日日新聞記事（平成31年2月5日）

「風当のこれからを語ろう会」を開催！

年代ごとにこれからの風当について話し合いました。話し合いの内容は集落の紹介冊子に掲載させていただきますが、3月号のたよりでも出た意見を一部紹介します。

ご協力ありがとうございました。



風当担当コンサルタント 福永より

新旧役員（2/4）

- 大峯山側に桜やコスモスなどを植えると県道から綺麗に見える。公園でお花見ができるようになるし、通りがかった人に興味を持ってもらうきっかけになるのではない。
- 世帯数が減ったので、積極的に風当の集落行事などに関わろうとする人が入ってきてくれると嬉しい。



若手の会（2/13）

- 花が綺麗に植えてあったら人が集まるのではない。ただ、面積が広いと植えるのが大変。
- 区役以外に新たな草刈りがあると大変なので工夫が必要。
- 公園などに風当キャラクター（まつぼり君やシボラさんなど）の顔出しパネルがあったら楽しそう。
- 落花生豆腐の作り方を集落の人から習いたい。



コスモス会（2/20）

- 看護師や調理師免許を持った人がいるのでそれを活かしてなにかやってみよう。
- 風当ならではの特産物があったら面白いのではない。
- 若手の会が頑張っているから、一緒に手伝いたい。
- 上井手に行ったことがないので歩いてみたい。
- 地震前はホテルがいたので、カワノナを離してホテルを復活させたい。
- 新しく出来る公園で運動したい。



老人会（2/25）

- 東の方が特に家が少ないので寂しい。人が増えてほしい。人が来てくれるように地区を綺麗にしておいた方がいいと思う。
- スーパーサロン（健康体操、毎週開催）が昨年7月から始まって体調がよくなったので続けたい。
- 各家庭で五分漬けやわらびの醤油漬けなど味が違う。食べ比べたら楽しそう。
- 世代間を超えた集まりが増えると嬉しい。



宅地復旧工事の安全祈願祭が執り行われました

2月4日（月）に高橋工業の倉庫にて風当・畑地区の安全祈願祭が行われ、約50名が参加しました。儀式後、日置村長や施工業者の代表から「2019年度内の工事完了に向けて安全第一で復旧工事を進めていく」との挨拶がありました。風当・畑の工事は西原村内の施工業者が請け負います。詳細は裏面をご覧ください。



熊本日日新聞記事（平成31年2月7日）

●西原村 ●畑・風当地区 宅地復旧工事の安全祈願祭 4日、村長の高橋工業であり、村職員や施工業者ら約50人が安全を願った。写真。熊本地震で被災した同地区の宅地耐震化や擁壁復旧などで、総事業費は約10億円。19年度中の完了を目指す。日置和彦村長が「素晴らしい集落になることを期待する」、藤川建設の藤川俊光社長が「安全に一日も早い工事完了を目指す」と述べた。



工事の進捗状況と今後の予定のお知らせ

【2019年3月時点】

風当集落は、東方・中央・西方の3工区に分けて工事を行います。
 施工計画の検討、土質試験や資材調達など、工事の前段の準備を進めるとともに、
 着手できる箇所から順々に工事を進めています。工事や用地測量に際し、みなさまにご相談
 や立会をお願いする場合がございます。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

●用地測量 【測量中】

- 道路を拡幅する箇所や移転用宅地について、用地を分筆し買収するため、測量を行います。
- 公図や登記簿等の資料収集、用地買収範囲の座標化等の準備が完了し、現在、順次現地作業を進めています。

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月~
資料収集・用地買収範囲整理			用地測量			

●滑動崩落対策工 【工事中】

- 地震の揺れにより滑り崩れた宅地について、地盤にセメントを混ぜて固めるなどの対策を行い、地震に強い宅地にします。
- 工事発注が完了し、順々に工事を進めます。

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月~
工事発注			工事			

●擁壁工、補強工 【工事中】

- 地震の揺れにより滑り崩れた宅地について、擁壁を復旧したり、既存の擁壁を補強します。
- 工事発注が完了し、順々に工事を進めます。

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月~
工事発注			工事			

●移転用宅地造成 【工事中】

- 3月より移転用宅地周辺の造成工事を行う予定です。

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月~
工事発注			工事			



道路沿いの水路の付け替えの工事を行っております。

新設する道路、移転用宅地、集会所用地の造成工事を進めます。

小森水道については、復旧方針の検討が概ね完了し、引き続き関係機関協議や設計を進めています。

水路（上井手）については、設計が完了し、仮設管の設置を進めています。

【西方の工事業者】 堀田・秋吉特定建設工事共同企業体
 施工計画の検討、土質試験や資材調達など、前段の準備を進めるとともに、最初に施工する箇所の工事の準備を進めています。

【中央の工事業者】 高橋・山西特定建設工事共同企業体
 施工計画の検討、土質試験や資材調達など、前段の準備を進めるとともに、最初に施工する箇所の工事の準備を進めています。

【東方の工事業者】 藤川・山口特定建設工事共同企業体
 施工計画の検討、土質試験や資材調達など、前段の準備を進めるとともに、可能な箇所から順次工事を進めています。

	工事発注済	工事準備中	工事中	工事完了
滑動崩落対策工	■	■	■	■
擁壁工、補強工	■	■	■	■
道路工	■	■	■	■
移転用宅地造成等	■	■	■	■